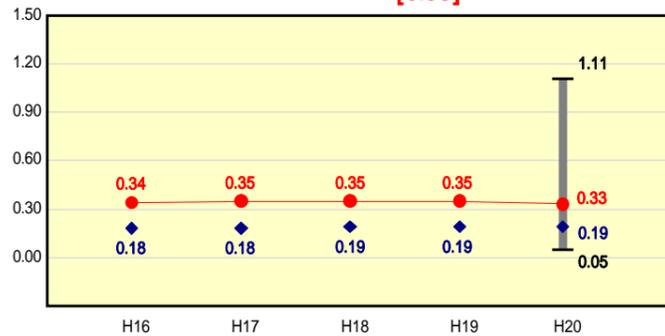


市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

財政力

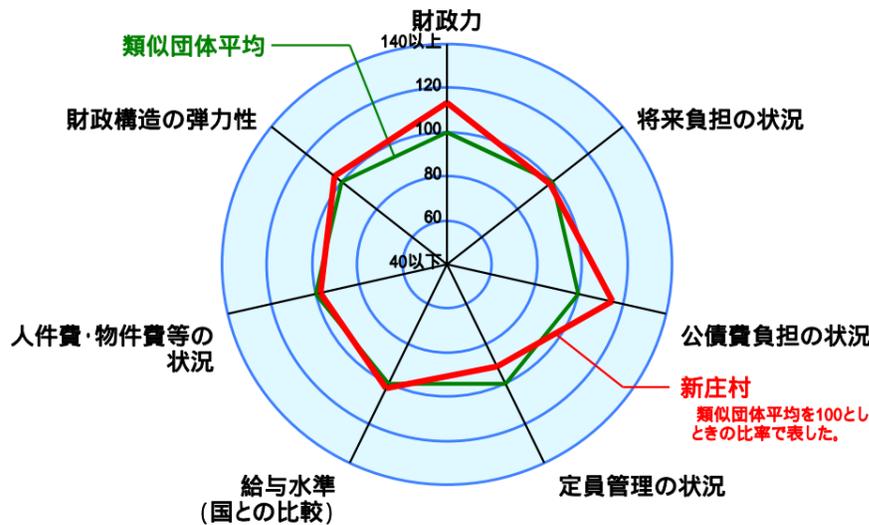
財政力指数 [0.33]



● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
┌ 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 5/129
全国市町村平均 0.56
岡山県市町村平均 0.47

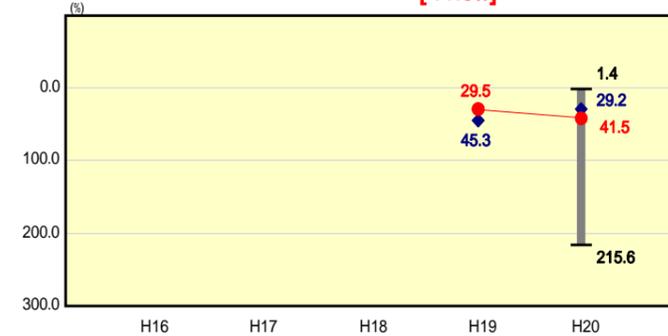
人口	1,048	人(H21.3.31現在)
面積	67.10	km ²
標準財政規模	854,692	千円
歳入総額	1,427,842	千円
歳出総額	1,355,613	千円
実質収支	63,223	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

将来負担の状況

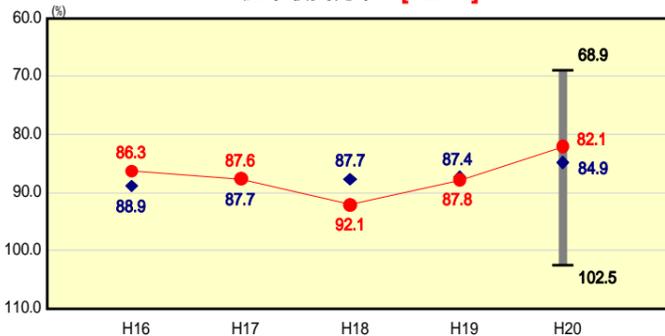
将来負担比率 [41.5%]



類似団体内順位 24/129
全国市町村平均 100.9
岡山県市町村平均 133.1

財政構造の弾力性

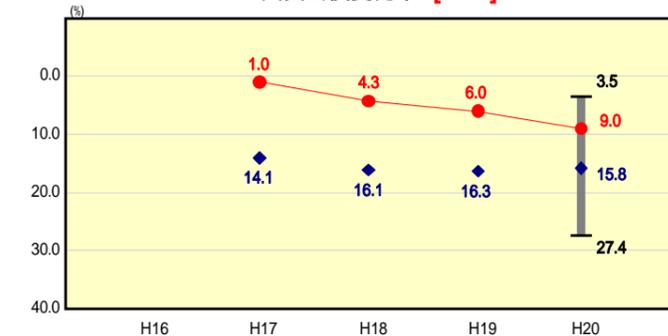
経常収支比率 [82.1%]



類似団体内順位 37/129
全国市町村平均 91.8
岡山県市町村平均 92.2

公債費負担の状況

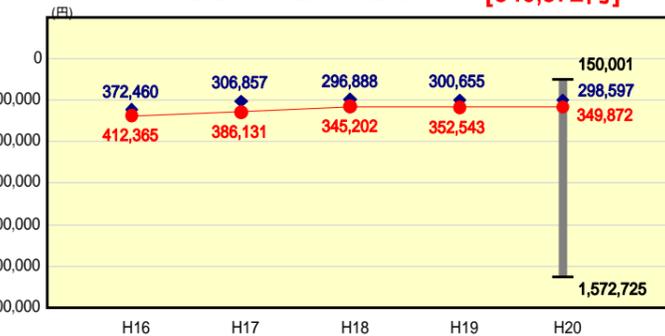
実質公債費比率 [9.0%]



類似団体内順位 7/129
全国市町村平均 11.8
岡山県市町村平均 16.4

人件費・物件費等の状況

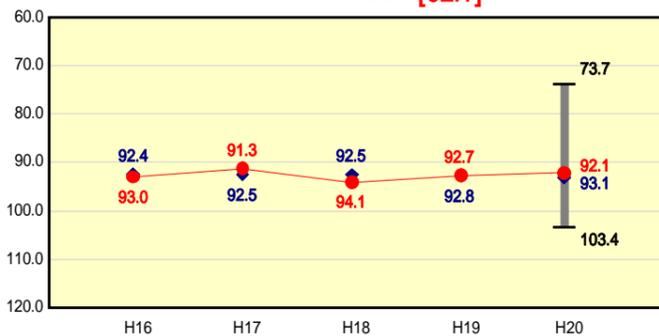
人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [349,872円]



類似団体内順位 81/129
全国市町村平均 114,142
岡山県市町村平均 115,018

給与水準 (国との比較)

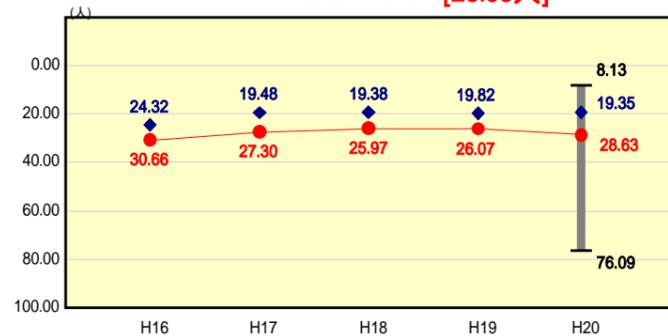
ラスパイレス指数 [92.1]



類似団体内順位 49/129
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [28.63人]



類似団体内順位 108/129
全国市町村平均 7.46
岡山県市町村平均 8.02

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数

固定資産税が歳入全体の約18%を占めており、類似団体の平均を上回っている。しかし、償却資産であることから年々減少が予想されることから、今後も行政の効率化に努め、健全な財政運営を維持していく。

経常収支比率

行財政改革への取組により類似団体の平均以下になっている。今後も義務的経費、消費的経費の抑制に取り組み、改善に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

人口千人当たり職員数が類似団体平均を9人程度上回っており、人口1人当たり人件費・物件費等決算額が類似団体平均を上回っている。今後は、適正な定員管理と物件費の抑制に取り組み、改善に努める。

ラスパイレス指数

類似団体平均を下回っている。今後は給与及び定員管理の適正化に取り組み、改善に努める。

将来負担比率

類似団体平均より下回っているが、公営企業会計等への繰出が増加したため、昨年より上昇している。今後下水道会計の元金償還が始まることから、上昇することが考えられる。

実質公債費比率

過去からの起債抑制政策により類似団体平均を下回っているが、今後公営企業債の元利償還に係るも繰出が増加することが考えられる。地方債発行額の抑制などにより、引き続き水準を抑える。

人口千人当たり職員数

集中改革プランの実施により削減を行ってきたものの、人口当たり職員数を類似団体と比較すると多くなっており、更なる削減が必要である。今後は定員管理の適正化に取り組み、類似団体の平均水準まで職員の削減に努める。